

鳥取県
米子市

株式会社コロンブス

企業紹介

弊社は、株式会社エッグの医工連携室が2019年9月に独立した会社です。医療都市米子に位置することからヘルスケアビジネスの展開に注力し、ICTやIoTを活用して医療、介護の様々な問題の解決に向けた取り組みをしています。

現在は、健康寿命延伸をテーマに高齢者のフレイル予防事業をお手伝いするシステムを開発し全国展開を目指しています。

また、地元鳥取大学医学部、東京大学医学部、近隣の医療機関等と連携し、医療・介護製品の共同開発を行っています。

企業データ

郵便番号 : 683-0805
住 所 : 鳥取県米子市西福原4-11-31
電 話 : 0859-36-8884
F A X : 0859-36-8882
U R L : <https://columbusegg.co.jp>
E - Mail : columbus@columbusegg.co.jp
連絡窓口 : 開発担当 松田 佳弘
代 表 者 : 代表取締役社長 増田 紳哉
設 立 月 : 2019年9月
資 本 金 : 10,000千円
従 業 員 : 6名

研究開発型事業/開発実績

- ◆平成29年度とっとり発医療機器開発支援事業（鳥取県商工労働部産業振興課）
- ◆平成29年度医療機器開発支援補助金（鳥取県産業振興機構）
- ◆平成31年度新製品事業化支援補助金（鳥取県産業振興機構）
- ◆令和2年度医療機器開発支援補助金（鳥取県産業振興機構）

国際規格・業許可等の取得状況

- ・第6回ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞) 2020
最優秀賞受賞(フレイル早期発見システム「ASTER II」)

主要設備

主要事業及び得意技術や自社商品

■ フレイル早期発見システム「ASTER II」

フレイルは、要介護状態の手前の状態で、予防には、早期発見・早期介入が重要です。フレイル対象者を簡便・迅速に判定・抽出可能なシステム「ASTER II」を東京大学医学部と共同で開発し、販売しています。ICT化したことで、判定結果を直ぐに返すことができ、該当者の改善意識が醸成されるので、改善が必要な方に的確を絞って効果的な介入指導が可能です。また、データが集計でき、地区別や領域別等の分析結果を基に、より効果のある介入が可能になります。この「ASTER II」を全国の自治体様を中心にご提案させていただいています。



■ デジタル角度計「マルチゴニオ」

大きな文字で数値が見やすい角度計が欲しいとのニーズに応え山陰労災病院整形外科と関節可動域測定用デジタル角度計「マルチゴニオ」を共同開発しました。当該製品は小型軽量手のひらサイズでポケットに入れてどこでも持ち運ぶことができます。附属ガイドの取付で大小すべての部分の測定がこれ1台で可能です。手外科領域で使用される角度計としては唯一のデジタル製品です。



■ オーダーメイド運動処方プログラム「ロコタス」

高齢者が要支援・要介護になった原因の第1位が運動器の障害とされ、運動機能の回復が健康寿命延伸の重要課題となっています。その人の現在の痛み・身体状況に合わせてオーダーメイドで運動処方できるプログラムを鳥取大学医学部と共同で開発しました。一律的な運動指導ではなく、自分の能力に合わせた運動ができるため、運動の習慣化と継続、健康意識の改善につながります。

